

球磨川流域の復旧・復興に向けた取組み Vol.60



被災事業者の再開状況

令和2年7月豪雨で被災した市内の事業者905社のうち、再開した事業者は756社、廃業した事業者（休業含む）は149社です。再開した756社のうち、令和4年6月からの1年間で再開した事業者は17社で、その多くは飲食業でした（令和5年6月1日現在・人吉商工会議所調べ）。

被災した施設などの復旧経費を支援するなりわい再建支援については、熊本県や人吉商工会議所、人吉しごとサポートセンターをはじめ関係機関と連携し、これまでに合計299件のなりわい再建支援補助金が採択され、被災した事業者の施設などの復旧も着実に進んでいます。しかし、現在もさまざまな事情で再建ができない事業者もあることから、引き続き国、県、関係機関と連携しながら、事業者の意向を踏まえたきめ細かな支援をしていきます。

人吉復興コンテナマルシェリニューアルオープン

被災事業者の復興支援とまちなかのにぎわい創出のため、人吉商工会議所が令和3年1月に開設。令和4年1月末で一旦閉店しましたが、まちなかのにぎわい創出の拠点や事業者支援や創業支援の場として7月4日にリニューアルオープン。開設当初からの店と新規店を含めた5つの店舗は各コンテナ内での飲食が可能です。

また、さら地となった土地の利活用を探る社会実験として令和4年3月から市が取り組んでいる「人吉紺屋町HITONOWAマーケット」を、引き続き同マルシェを中心に定期的に開催する予定です。



リニューアル後の人吉復興コンテナマルシェの様子。コンテナの配置をU字型からL字型のしたことで気軽に立ち寄れる雰囲気に。

防災アスロン人吉大会が開催されました

令和5年5月21日（日）防災アスロンが開催されました。参加者は、球磨川を中心にウォーキングを楽しんだあと防災等のクイズに答え知識を深め合いました。前日の20日（土）には人吉市カルチャーパレスにて防災サミットも開催され、「災害から命を守る～個人と地域の実践的防災・危機管理～」と題した基調講演や、パネルディスカッションも開催されました。災害に対する日頃からの備えの大切さを学ぶ機会となりました。



防災サミットの様子



防災アスロンの様子



問合せ先 人吉市商工観光課
☎22-21111(内線2133)